

## ネパール大地震被災地支援に対する支援協力をお願い

去る6月5日、ヒヨコ旗振支部会員であるインドラ・ジット・ラマ氏（ネパールトレッキングガイド）による「ネパール大地震遭遇報告と被災地支援協力について」の集会では、会員外の方も含め、多数の皆様にご清聴を頂きました。

震源地に程近い山中から、5人の日本人客を奇跡的に無事本国へ帰す事が出来た一部始終を、現場の悲惨な状況を交えながらのなまなましい報告でした。静聴された皆様には驚きと同時に現地の状況を思い描き、深く心痛されたことでしょう……。そして報告終了と同時に一会員から義援金支援のお声掛けを頂き、賛同された多くの皆様より即座にご協力を賜りました。ここに改めご参加ご協力をいただきました会員各位に御礼を申し上げる次第です。



生還したラマ氏は「生きて山を下りられたことは奇跡」と実感。「二度も三度も奇跡的に助かった命。力の許す限り母国の被災地支援のために役立てたい」と強い信念を抱いています。現地は雨期に入っているため、何といたっても雨を凌ぐためのトタン屋根や、簡易家屋の建造が急務であり、9月半ばまで続く雨期から11月以降の冬場を迎えるまでにはせめて屋根のある生活が、雨を凌げる学校が戻るようにと支援協力を心から訴えています。

ネパール全土の被災地支援には気の遠くなるような支援者と義援金や物資が必要となりますが、私達ヒヨコの一会員が遭遇した大震災に深いご理解をいただきますとともに、氏の熱い心中を察して頂きまして、皆様方のご支援ご協力を心よりお願いする次第です。

どうぞ皆様、よろしくお願い申し上げます。

## 記

### 義援募金について

- ① ……支部単位で募ります。(7支部。支部長宛て)
- ② ……金額は問いません。皆様のお心です。(支部では募金者名のみ控えること)
- ③ ……募金期間(平成27年6月20日から7月20日)

尚、集まりました義援金(報告会時の義援金+支部集計義援金+ヒヨコ登山会補助支援金)は、ネパールの教育支援に取り組む神戸市民団体「ネパール愛のかけはし(ラマ氏も一役員)」へ手渡します。

詳細についてはヒヨコ会報10月号に掲載いたします。

以上

神戸ヒヨコ登山会

会 長 吉野 宏

副会長 北島 文男 乾 辰雄